

2023年 7月 2日 《 誕 生 祝 福 式 》

主 日 礼 拝

司 会 ②石井 秀人兄

奏 楽

祈 禱 ②松岡 清枝姉

賛 美 聖歌465番 ～聖霊様あなたを求めます～

詩篇23篇

聖書朗読 使徒行伝4章32～37節

特別賛美 永楽教会聖歌隊&オーケストラ

メッセージ 「励ましの力が世界を変える」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌581番 ～イエス愛します/感謝の心～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 賛美 「注ぎたまえ主よ」

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝致します！。午後は聖書の学び会[渡辺姉/ベブル1]

☆今週の祈り会：○早天祈祷会、明朝6時。 ◎木曜祈祷会：①午前10時半

（大和祈祷会ライブ映像）。②夜7時半。 ○準備祈祷会：土曜夜8時。

★来週の日曜礼拝では聖餐式(司会：白川兄/祈祷：石井兄)。午後は執事会。

☆今年も半年守られたことを感謝して、上半期感謝献金をお捧げ致しましょう！

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [7/2-9]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
聖書箇所	エズラ 8-10	ネヘミヤ 1-4	5-7	8-9	10-12	13/エス テル1-2	3-6	7-10
チェック	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇	〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇

「励ましの力が世界を変える」

～パウロの活躍の立役者であるバルナバ～

「クプロ生れのレビ人で、使徒たちにバルナバ（「慰めの子〔son of encouragement/パラクレシス[ギリシャ語]』との意）と呼ばれていたヨセフは、自分の所有する畑を売り、その代金をもってきて、使徒たちの足もとに置いた。」使徒行伝4章36節

「わたしは父にお願いしよう。そうすれば、父は別に助け主〔パラクレイトス〕を送って、いつまでもあなたがたと共におらせて下さるであろう。」ヨハネ14章16節

サウロ(後のパウロ)は、強烈な性格の持ち主だったので、そう簡単には、回りに受け入れられなかったことでしょう。アナニヤもパウロのために命懸けで、崖から飛び降りるような気持ちで洗礼を授けに行ったことでしょう。そんな人物が、クリスチャンとして、伝道者として、認められるようになるために、「慰めの子」と呼ばれたバルナバが大いに用いられました。

バルナバは目立った働きはできなかったかもしれませんが、一人一人を励まして、建て上げる能力を持っていました。この人物なくして、初代教会の成長はあり得なかったとも言えると思います。パウロと、使徒たち、また、クリスチャンの兄弟たちと結びつけたのはこのバルナバでした。自分のことをさておいて、主のため、教会のため、また、兄弟姉妹たちのために全力で自分自身を捧げていきました。

このような人物が今の社会には必要だと思います。また、その心を私たち一人一人が持つ必要があります。互いの要求、主張を訴え合っているだけでは、社会は前に進みません。また、教会も建て上げられません。どうしたら、その働きが前進するか？どうしたら、社会が良い方向に進んでいくのか？を見つけ出して、手を打つことが必要です。それが、キリスト者の使命でもあり、教会の使命でもあります。また、その専門家は、聖霊様でもあります。聖霊様は助け主と表現されていますが、この「パラクレイトス」という言葉はたくさんの意味を含んでいます。「助け主・慰め主・弁護士・援助者・激励者…」と表現することができます。私たちが人々にとって、お互いにとって、最も素晴らしい助けを与える者となるために、私たちはまず、聖霊様に聴いていく必要があります。そして、まず、私たちが主の慰めを頂き、その慰めを持って、人々を慰めていくことができるのです。

私は以前にキリストの教会の関節になりたいと願ったということをお証したことがあります。皆が喜んで、自分自身を折り曲げて、痛みを負って、お互いを受け入れ合うことができたならば、そこに神様の愛が流れて、不思議な御業がなされるようになると思える者です。主イエス様の十字架は、私たちの模範でもあります。与えられたくびきを主と共に喜びを持って背負いながら、神の国の輝きを現すことができるようにと願います。